

歯のほけんだより

ピッカピッカ



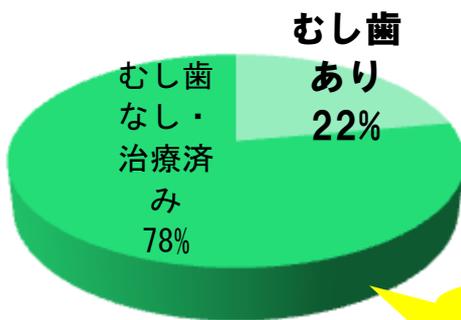
喜多方市立山都小学校

保健室 NO. 2

H27. 5. 21

# むし歯のある児童、昨年に引き続き減少!!

## H27 第1回歯科健診結果



5月13日(水)に、第1回歯科健診がありました。結果についてはお知らせしてあるとおりです。

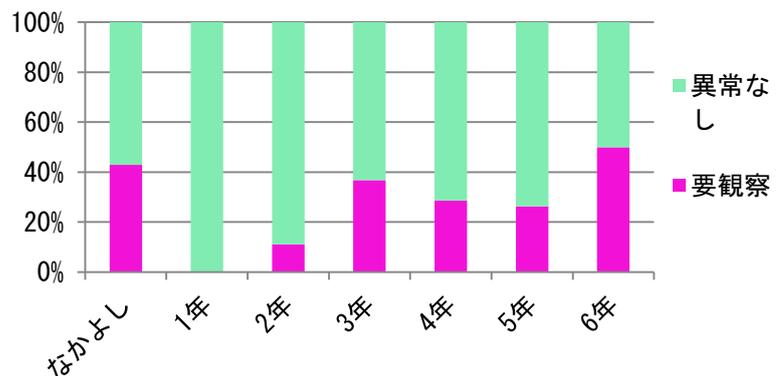
現在治療をしている、またはこれから治療に通う予定の場合も、治療が済みましたら学校へ治療完了のお知らせを提出いただきますよう、よろしくお願いいたします。

昨年度の第1回歯科健診でのむし歯のある児童は全体の25%でした。

歯科健診で歯垢・歯肉の状態が要観察(軽度歯周炎、改善が必要)と診断された児童の数は34名でした。特に6年生に多くみられました。

高学年になってくると、乳歯と永久歯の混ざった混合歯列であったり、思春期特有のホルモンの影響もあって、歯肉の状態が悪くなりやすくなります。また、季節柄鼻がつまって口呼吸になることも、歯肉には悪影響なのだそうです。

## 歯垢・歯肉の状態



ですが、この状態の歯肉はブラッシングで改善が十分可能です!

歯肉の状態の悪化は、歯周病を引き起こします。歯周病は、全身に悪影響を及ぼす生活習慣病のひとつです。小学生のうちに正しい歯のみがき方を覚えて、将来に備えるようにしましょう。

はやめに検査や治療を受けよう



